

今月の図書館 2020. 11



宮前だより



宮前図書館は開館 48 周年
をむかえたみゃ〜!



一般展示

「OKANE」

YA展示

「 11月1日は開館記念日
〜宮前図書館は48周年です〜」

連載Comic

「宮前みやたくんのYA日記12」

〜48周年特別編〜

古典展示

「竹取物語」

宮前だより 2020年11月号

発行 杉並区立宮前図書館

〒168-0081

杉並区宮前5-5-27

03-3333-5166

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary → → →

昭和47年開館当時の宮前図書館





宮前図書館は11月1日で 開館48周年になりました!



宮前図書館は昭和47〔1972〕年、杉並区で5番目の図書館として開館しました。今回は宮前図書館をはじめ、杉並区の図書館で長年活躍された元スタッフ1さんに、当時の様子をいろいろ聞いちゃいました!

杉並の図書館は昭和22(1947)年、阿佐ヶ谷中学内に都立図書館として開設されたのが始まり。25年には区に移管され、27年に荻窪に新築の建物が完成しました。草創期は蔵書数も少なく、他の図書館からリュックや荷車で運んできたこともあったそうです。電算化前の貸出は紙のカードを使っていたので、数冊しか貸出できませんでした。電算システムが導入されたのは昭和58年から。貸出冊数も5冊、10冊、15冊と増えていきましたね。



開館当時の宮前図書館



宮前図書館は昭和47年の開館以来、何度か改装されていて、初期には売店があったり、気楽な読書室(!?)なるものがあったり、中学生室も存在しました。中2階には扉があり、休憩室として仕切られていたそう。子供達の利用もとても多く、3階講座室ではクラス単位でのおはなし会も催されて賑わっていました。

また杉並区に平成10年まであった、「たびびと君」という移動図書館を知っていますか? 車に本を積んで、公園などで貸出したり紙芝居を読んだり。青空の下でのおはなし会、楽しそうですね。

今も昔も、大勢の子供達で賑わっています

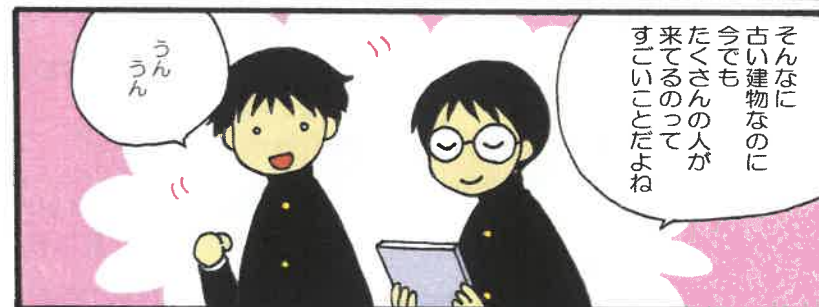


昭和47年→令和元年の移り変わり (宮前図書館)

蔵書数	31,632冊→120,620冊
入館者数	87,692人→220,772人
貸出冊数	80,180冊→380,773冊
貸出登録者数	6,251人→15,016人

宮前みやたくんのYA日記⑫特別編

高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる〜生活を4コマで!
今月は、宮前図書館48周年を記念したスペシャルバージョンです!



11月の特集コーナー

展示期間：11月6日(金)～12月2日(水)

「OKANE」

お金にまつわる本を集めてみました。

『ニッポン硬貨の謎 エラリークイーン 最後の事件』

北村 薫/著 東京創元社 キタ

本格ミステリーの巨匠に捧げる、北村薫のパスティーシュ。

物語は、ミステリー作家でもある名探偵エラリークイーンが来日し、東京に発生していた事件に興味を持つ。

日本の難事件をみごとに解決するエラリークイーン生誕100年記念出版！



『案外、買い物好き』

村上 龍/著 幻冬舎 45

そんなにシャツを買ってどうするの？ ミラノのシャツ屋からソウルのデパ地下まで、世界の都市と旅と買い物をめぐるエッセイ。本人は自嘲して無駄遣いをしてしまったと書いていますが、品物へのこだわりと愛情が垣間見えて微笑ましい気持ちになります。

『江戸の銭勘定 庶民と武士のお金のはなし』

山本 博文/監修

洋泉社 337円

マグロー尾は200文(約6000円)で買えたけど、初鯉は金3両(5千万円)もした…。江戸の物価や食べ物、値段から江戸っ子や武士の生き方を紹介しています。

★YAコーナー★ 11月の特集

展示期間：11月6日(金)～12月2日(水)

「11月1日は開館記念日

～宮前図書館は48周年です～」

図書館、記念日にまつわる本の展示のほか、
宮前図書館の開館当手を振り返ります。

『世界の不思議な図書館』

アレックス・ジョンソン/著 創元社 010シ

ラクダ、ボート、電話ボックス、駅、ホテル、個人宅、庭、公園、海辺…。本さえあれば、そこは図書館になる！ バリエティあふれる世界の個性派ライブラリーを写真で紹介する。



『お庭番デイズ 逢沢学園女子寮日記』

有沢佳映/著 講談社 ★アリ

逢沢学園女子寮入り口の石碑の彫り文字は「ピープル・ヘルプ・ザ・ピープル」。

人が人を助ける。人生ギブ・アンド・テイク。

モットー実現の為、女子寮で代々受け継がれている秘密の役職「お庭番」に明日海ら3人が推薦され…。



連載 季節の花を月ごとにご紹介します。
~La fleur mensuelle~

11月 ……マリーゴールド 万寿菊・千寿菊 Marigold ……

マリーゴールドは春から秋にかけて次々と花を咲かせます。多くの品種があり、一重、八重、クレスト咲きなど、色も黄色、橙、赤の斑紋入りなど様々。名前の由来は、聖母マリアの祭日に、この花がいつも咲いていることから、「マリア様の黄金の花」と呼ばれるようになりました。



マリーゴールド自体の花言葉は「悲しみ」「変わらぬ愛」ですが、黄色い花の花言葉は「健康」、オレンジ色の花言葉は「真心」「予言」に変わります。不思議ですね！

古典特集

「竹取物語」

月が美しい季節です。
お月見が盛んになったのは平安時代。
中国から伝わり貴族の間に広まりました。
月といえば「かぐや姫」。
“物語の祖”とも呼ばれる「竹取物語」を
展示します。



宮前図書館分館収集

明治以前の
日本文学

『竹取物語』

野口元大 / 校注 新潮社 918p

竹から生まれた小さな女の子。難題求婚譚など、「竹取物語」に酷似するチベット民話「斑竹姑娘（はんちくこじょう）」を収載しています。読み比べてみてください。

みんなの広場



柿生らぬ年に非ずと我が身思ほゆ
テレ宴げ父の日孫の日は新鮮

小辰心儿

身に入むやマスクを付けて合唱す
重ね合ふ波は静かに十三夜
八口ウインの南瓜の虚ろ笑ひけり

千楓

ゆきがふり あたりいちめん まっしろけ

平川葵衣（あおちゃん）



みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。投稿ポストは、館内入って左のテーブル、2階のカウンター、3階掲示板にございます。お気軽にどうぞ！

宮前図書館 カレンダー

11月 November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
☆		☆	☺	休		
8	9	10	11	12	13	14
☆						
15	16	17	18	19	20	21
☆			☺	休		
22	23	24	25	26	27	28
☆	☆					
29	30					
☆						

「☆」の日は、5時に閉館いたします。「☺」の日は、おはなしかいの日です。

特別整理(蔵書点検)のための休館のお知らせ

12月7日(月)~10日(木)

今年の宮前図書館の蔵書点検は上記の日程で行います。

ご迷惑おかけしますが、休館日をご確認のうえご利用いただきますよう、
よろしく願いいたします。

